

# 福岡県筑前町立三輪中学2年男子生徒 いじめ自殺についての調査嘆願

文部科学省 文部科学大臣 伊吹文明殿

平成18年10月11日、福岡県朝倉郡筑前町町立三輪中学校2年の男子生徒が、いじめを理由に自殺したとされる事件に於いて、平成18年12月12日に調査委員会による報告書が提出されましたが、調査委員会での調査では『いじめと関係があった』とのきわめて曖昧な文言が出されたのみであり、事件の真相を解明しようとするものとは到底思えません。

この事件の全容解明と適正な対処は、その後全国で連続しているいじめによる自殺を阻止する上でも必要なことだと思っております。文部科学省による厳正な調査をお願い致します。

- 1) その後も同じ生徒によるいじめが発生しているとも、元担任は別の生徒をいじめていたとも報道されており、校内でいじめが蔓延している事実があるのではないか。
- 2) 自殺にまで繋がるような深刻ないじめが学校に存在するにも関わらず、適正な対処が行われていない現状は、いじめられている子供たちの絶望感につながり、自殺の連鎖を生んでいるのではないか。
- 3) 生徒への第三者機関による無記名アンケート、及び聞き取り調査を 確実に行わないことには事実関係、背後関係が明らかになることはないのではないか。
- 4) いじめを行った生徒の親にも聞き取り調査を行い、その上で専門家等の解析などを行い、加害生徒達のサポートを行うことも必要ではないか。

以上述べました点につきまして公平性を常に重視する人選にて調査委員会を再組織し、厳正なる調査の上、適切な対処をして下さいます様何卒宜しくお願い申し上げます。

日付 平成 年 月 日

名前 \_\_\_\_\_ 印

住所 \_\_\_\_\_

※住所は都道府県名から